

ストック効果



**ストック効果とは、整備された社会資本が機能することによって、継続的に中長期的に得られる効果です。
ここでは、ストック効果の事例をご紹介します。**

目次

- ▶ **河川事業と道路改良で若い世代の転入を促進!!**
- ▶ **河川改修で人口流出に歯止めをかける！**
- ▶ **江の川の夏の夜を彩る2大絵巻(花火・鵜飼い)～水辺の環境整備で利用者が安全・快適に!!～**
- ▶ **つながる『横断道』
国際競争力の向上、拡大する外需！**
- ▶ **つながる『横断道』
山陰と山陽が近くなる！**
- ▶ **高速道路クロス
その交点で地域が活性化！**

[illegible]

近傍に整備された自然体験施設（カヌー公園さくぎ）や廃校を活用した研修施設により、都市部との交流が活発になり交流人口が拡大。

県道 香淀三次線

- ・作木住宅介護支援センター
- ・作木あんしんリビング 等
- ※三次市作木町 介護、医療の複合施設

作木上地区
自治交流センター

水防災対策特定
河川事業範囲

峠下集会所

国道375号

水防災対策事業

江の川

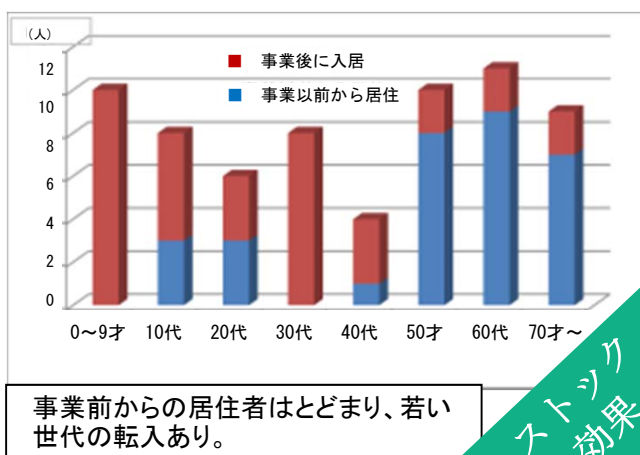
水防災対策事業
水辺プラザ事業



年間約3万人の観光入り込み客数を維持。

単位：人

年度	観光入り込み客数(人)
H13	14,000
H14	35,000
H15	35,000
H16	31,000
H17	31,000
H18	34,000
H19	34,000
H20	23,000
H21	23,000
H22	23,000
H23	25,000
H24	37,000
H25	34,000
H26	26,000



トトリ 果

河川改修で人口流出に歯止めをかける！

位置図



三江市作木町香淀地区



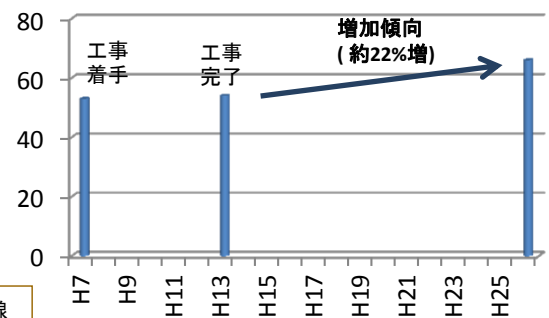
三江市作木町においては、河川改修を行うことによって、治水の安全度が向上したため、山間狭窄部における集落の人口流出が抑制されてきた。

特に、香淀地区においては、平成7年の工事着手時53人(15戸)、平成13年の完了時54人(11戸)、平成26年の昨年時点では66人(21戸)と集落内の人口(戸数)が増加している。

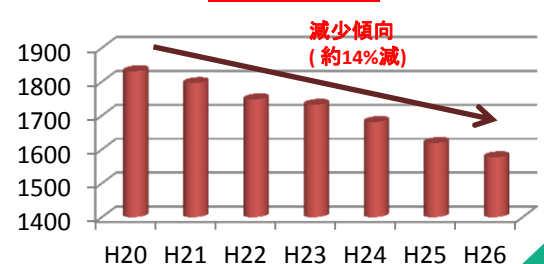
三江市作木町門田地区



香淀地区の人口推移



作木町の人口推移



(作木町全体の人口は減少傾向にあるが)

現在改修中の門田地区においては、住居者数を維持出来る見込みである。

ストリ
効果

江の川の夏の夜を彩る2大絵巻(花火・鵜飼い) ～水辺の環境整備で利用者が安全・快適に!!～



みよし市民納涼花火まつりのようす

みよしの夏の風物詩「鵜飼い」のようす



階段護岸の利用状況

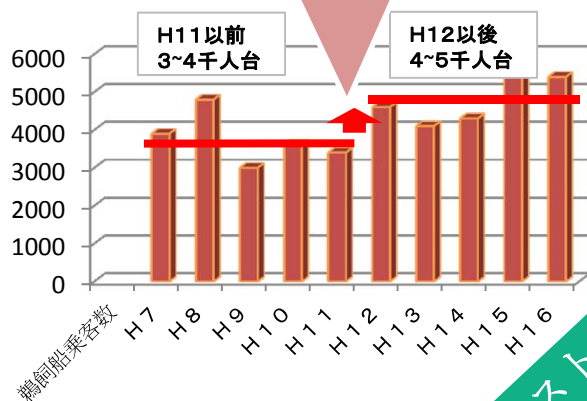


階段護岸を花火の観覧席に活用！

水辺整備により、**水辺の利便性が向上**し、夏の「花火大会」の**観覧席**や「鵜飼い」の**乗船場**にも**活用**され、**利用者数も増加**。

高水敷や管理用通路は、**日常的に**ジョギングやサッカー、グラウンドゴルフなど、**老若男女が利用**。

護岸等の水辺整備(H11)により、翌年(H12)からの利用者が**約1.3倍増**に！
(注：整備前後の5ヶ年間の平均で比較)



水辺整備と利用状況



整備前



整備後



利用状況

接岸が安全で、乗降船が安心に！

ストック効果

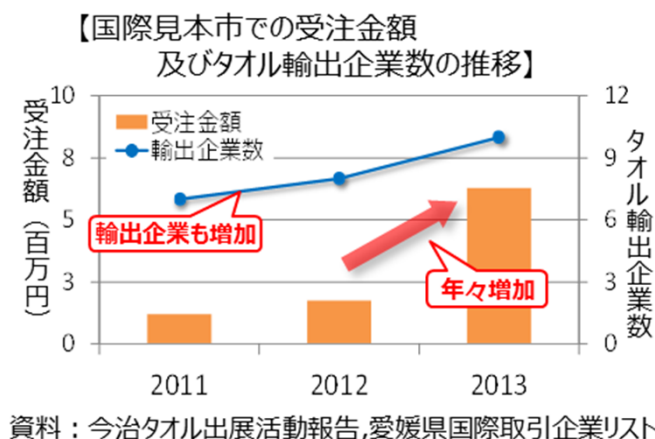
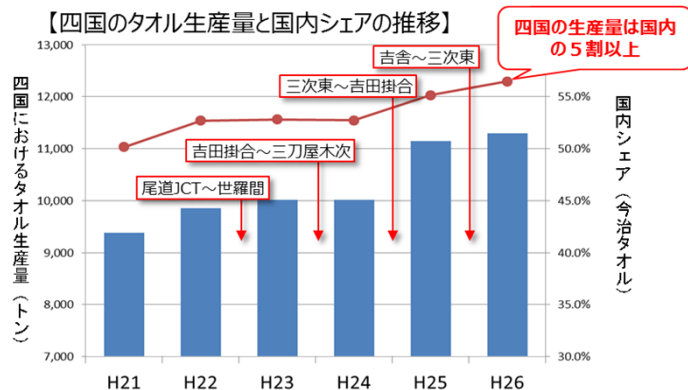
つながる『横断道』

国際競争力の向上、拡大する外需！



中国横断自動車道尾道松江線／物流支援（島根県）

- 愛媛県今治市の「今治タオル」の原材料の約7割は島根県出雲市より尾道松江線を通して陸送
- 綿糸の輸送時間短縮や安定供給が、欧米諸国から評判も高い「今治タオル」の海外輸出を支援



資料：今治タオル出展活動報告、愛媛県国際取引企業リスト

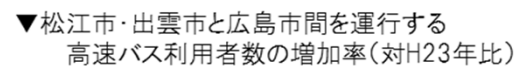
陸送支援は売上にも貢献！

ストリッ
効果

中国横断自動車道尾道松江線 / 人流向上 (島根県・広島県)

※高速乗合バス 福山・尾道～松江(クロスウェイエクスプレス)

高速バスの「利便性向上」⇄「利用者数増加」の好循環を創出



対H23年比(%)

高速バス利用者の伸び率

出雲広島線 松江広島線

松江自動車道開通

年度	出雲広島線 (%)	松江広島線 (%)
H23	100%	100%
H24	102%	101%
H25	139%	116%

資料:一畑バス株式会社 資料より

便数が増加



**松江自動車道の開通により、
新規バス路線運行開始！
運航便数の増加！**

高速乗合バス

松江⇄尾道・福山



松江⇄尾道 3,750円乗車料 6,400円

松江⇄福山 3,850円乗車料 6,500円

一畑バス 中国バス **おののけバス**

高速バスの新路線
H25.9.1よりスタート

トリノ果

高速道路クロス その交点で地域が活性化！

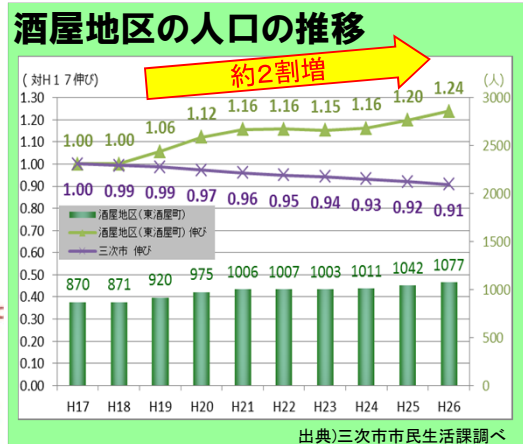
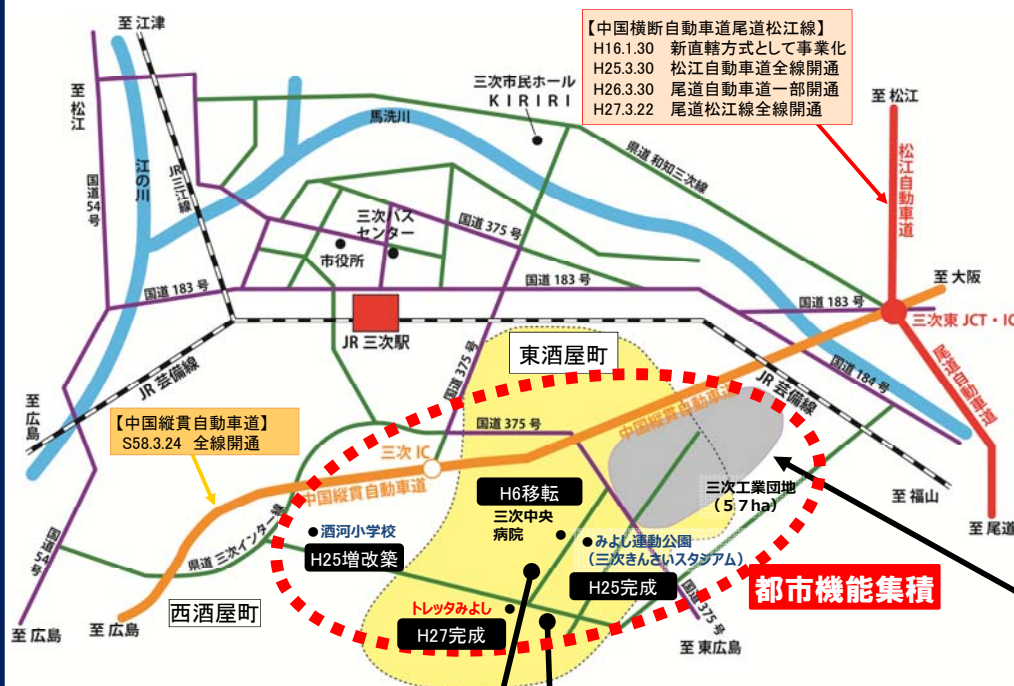


中国横断自動車道尾道松江線 / 高速道路クロス(三次東JCT・IC) (広島県)

広島県三次市では、「中国横断自動車道尾道松江線」の整備 (H27.3.22全線開通) により、既存の「中国縦貫自動車道」と、「三次東JCT・IC」で十字接続され、高速道路のクロス地点となった。

クロス地点に近い「酒屋地区」には都市機能が集積し、「三次工業団地」では企業立地も進んでいる。

酒屋地区の居住人口、三次市の観光客数は増加傾向 (いずれも約2割増) にあり、今後も更なる拡大が期待される。



企業立地の進展 (三次工業団地)

松江道開通後 (H25.3～) に3企業が立地!
 ※三次市企業誘致化へのヒアリング結果より



最近の新たな企業進出では、
 『白鳳堂 三次工場』が
 平成27年5月より操業開始

◆伝統的毛筆製造技術の化粧筆を製造



ストリク
効果

観光客数の増加

広島三次ワイナリー

H6完成



H17:38.6万人/年 ⇒ H25:44.4万人/年
 【5.8万人増加 (15%増)】

奥田元宋・小由女美術館

H18完成



H17:開業前 ⇒ H25:10.4万人/年
 【10.4万人増加】

■三次市全体の観光客数

H17:243.6万人/年 ⇒ H25:294.9万人/年 【51.3万人増加 (約2割増)】

注)本資料に示す観光客数は、H17(松江自動車道全線開通前)と現在(H25)の比較
 (広島県統計年鑑及び三次市観光交流課ヒアリング結果より)